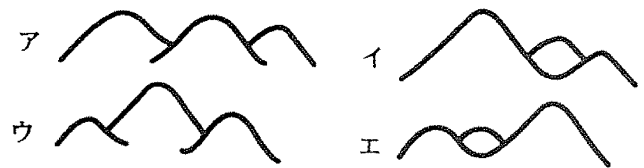
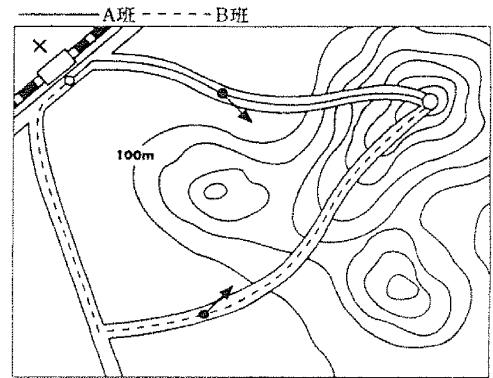


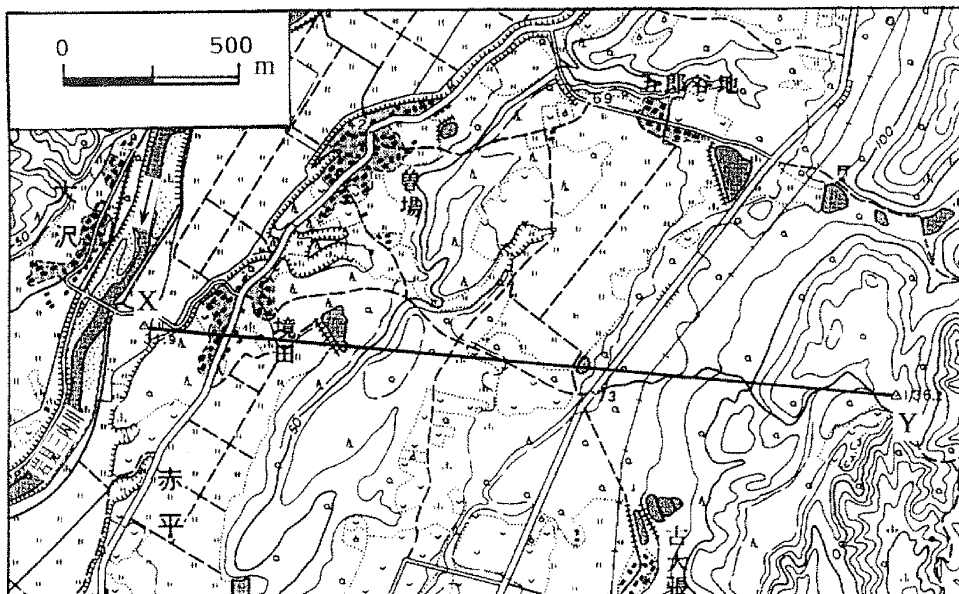
地理 問題

[I] つぎの設問 [1~4] に答えよ。ただし、解答は各設問の指示に従って、解答用紙の該当箇所に記せ。

[設問1] ある大学の地理学科に在籍する1年生有志が郊外のX駅前からA班とB班の二手に分かれて、右の図に示した地域をハイキングした。右の図には、双方の班のたどったコースが記入されている。A班とB班がそれぞれハイキングの途中で、図中の●地点から矢印方向を見てスケッチをした山の稜線の形として、最も適当なものを右下のア～エのうちから、それぞれ1つずつ選んでその符号で解答欄に答えよ。なお、図中の等高線は20m間隔で記入している。

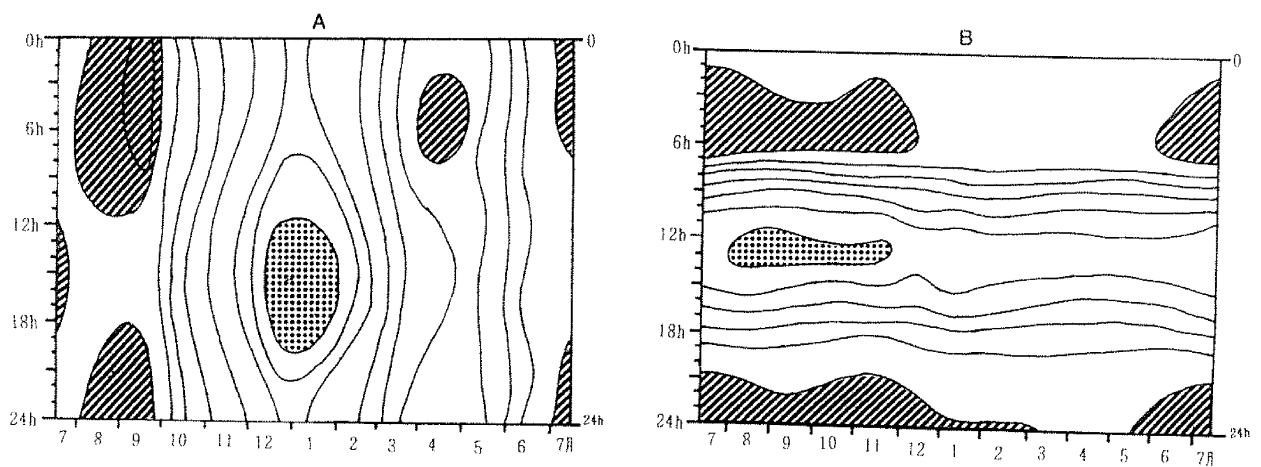


[設問2] 下に示した地形図(2.5万分の1地形図を拡大している)中の三角点X(標高31.9m)と同じく三角点Y(標高136.2m)とを結んだ基線X~Yに沿った地形断面図を解答用紙の該当箇所に作図せよ。また、その結果から読み取れる特徴的な地形名称を該当欄に記入せよ。



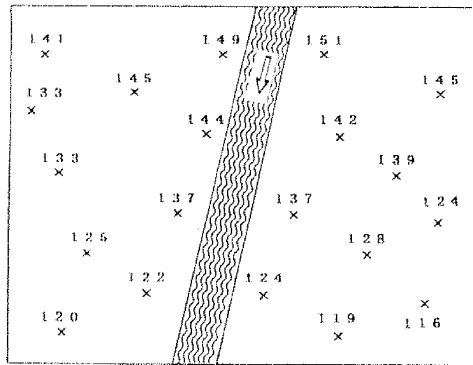
地理 問題

〔設問3〕下の図は、南半球に位置する2地点A、Bのある年次の時刻別気温観測値をもとに、縦軸に1日の24時間を、横軸に1年間の365日をとって、相互の交点に気温の値を記入した後に、一定間隔で等温線を記入したもの（この図はサーモアイソプレスと呼ばれる）である。これら双方の図から理解できる事柄を解答用紙の該当欄に記述せよ。また、地球規模でみた場合、A、およびBの図に該当する地域は地球上でどのような分布傾向にあるのか説明せよ。ただし、図中の等温線には敢えて示度を記していないけれども、斜線部が相対的な低温を、ドット部は同じく高温を各々表わしている。なお、解答欄内であれば、字数は問わない。

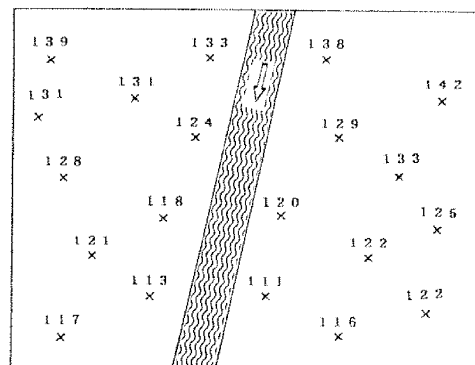


地理 問題

[設問4] 下の2つの図は、平野部を流れるある河川の周辺域で、開放井戸を利用して地下水位の標高を夏(左)と冬(右)に調査した結果をもとに、地下水位の標高値を該当する各々の井戸の地点に記入したものである。これらをもとに5m間隔で地下水位の等高線を、直接、解答用紙の図中に記入せよ。またその作業結果から理解できる事柄を解答用紙の該当欄に述べよ。なお、解答欄内であれば、字数は問わない。また、等高線の引き方に関しては、必要に応じて下の図C(小沢・吉野:1965による)を参照せよ。



夏の調査結果



冬の調査結果

(図中の標高数値の単位は m である)

図 C

※ 図Cについては、著作権者の許諾を得ていないため掲載いたしません。

地理 問題

〔Ⅱ〕 下の図1～図3は、同じ場所を示した25,000分の1地形図の一部で、発行時期が違うものを並べたものである。これらの地形図を見て、各問いに答えよ。答えは解答用紙の解答欄に記すこと。なお、文章での説明が求められている場合は、それぞれの解答欄の枠内であれば字数は問わない。

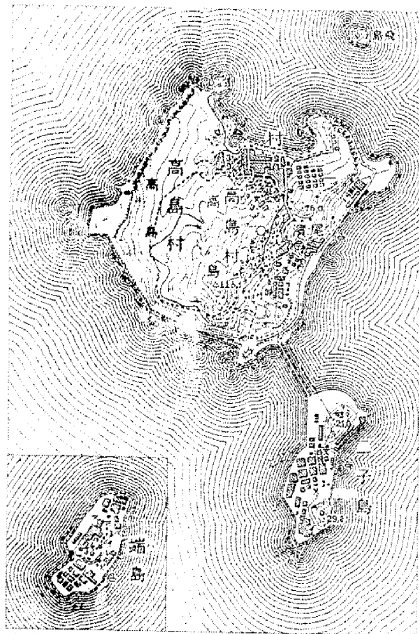


図 1

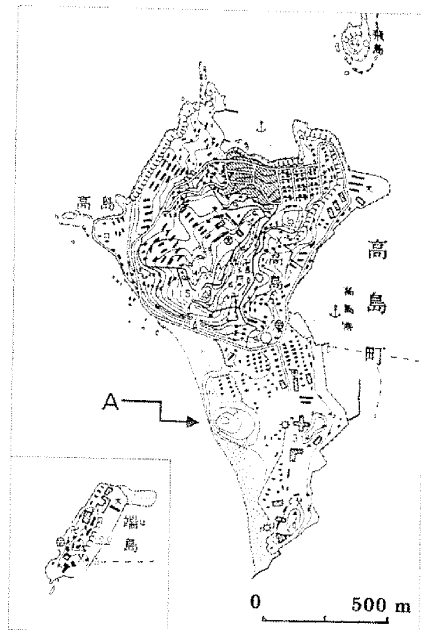


図 2

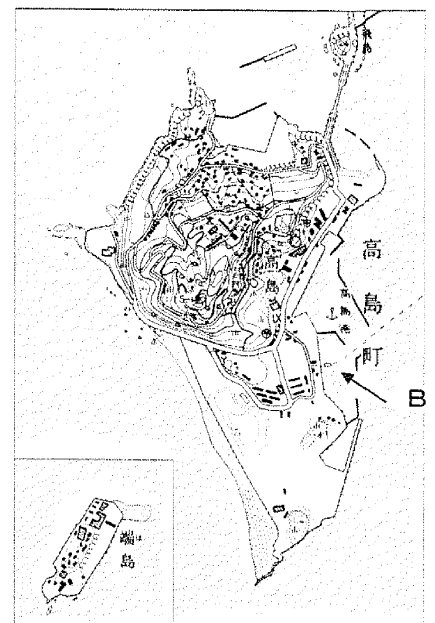


図 3

出典：竹内正浩「地図だけが知っている日本100年の変貌」

問 1 図2の高島の面積は、どれくらいか。次の(a)～(d)のうち最も適当なものを選んで記号で答えよ。

- (a) 1.1km² (b) 2.2km² (c) 3.3km² (d) 4.4km²

問 2 図中の飛島を除く各島では、鉱山があり、ある鉱産物を産出していた。その鉱産物名を答えよ。

問 3 図2中の記号Aの部分は何か。説明せよ。

問 4 図3中の記号B（破線と小さな図形）は、どんなことを表わしているのか。説明せよ。

地理 問題

- 問 5 各図の左下にある端島は、海洋上からこの島を眺めたときの形状などから、島名とは別の通称で呼ばれてきた。この通称名を答えよ。またこの島が通称で呼ばれた理由である形状とはどのようなものか。簡潔に説明せよ。
- 問 6 各図中の高島は、1968年には人口1万8000人余りを数えたが、島にあった鉱山が1986年に閉山となり、現在では人口は1000人を割り込んでいる。一方で、端島の鉱山は1974年に閉山し、島は無人口島となった。ところでその結果、端島ではどのようなことが起こったか。各図を見比べて、そこからわかることがらを説明せよ。
- 問 7 高島と端島は、2015年7月に「明治日本の産業革命遺産」として、ほかの21か所の施設・地区とあわせて、ユネスコの世界文化遺産に登録された。次の(a)~(e)の施設・地区のうち、この時に世界文化遺産に登録された施設・地区ではないものを二つ選び、記号で答えよ。
- (a) 釜石市の橋野鉄鉱山・高炉跡
 - (b) 富岡市の官営富岡製糸場
 - (c) 伊豆の国市の萑山反射炉
 - (d) 北九州市門司区の門司港駅舎を含む門司港レトロ地区
 - (e) 鹿児島市の旧集成館
- 問 8 上で述べた「明治日本の産業革命遺産」が世界文化遺産に登録される過程で、主に韓国からの強い反対意見が表明され、登録はスムーズにはいかなかった。その反対意見とはどのような内容のものであったか。説明せよ。